

生物多様性みなとネットワーク便《令和7年度活動報告》

vol.10(R8.3.31)

◆生物多様性みなとネットワーク連絡会議

	開催日	参加数	内容
第1回	4月22日(火)	11 会員	R6 活動報告、R7 事業説明(エコライフ・フェア、ヤゴ救出観察会、みなと生物多様性パネル展、生物現況調査について)

◆エコライフ・フェア MINATO2025

5月17日(土)に有栖川宮記念公園で開催されたエコライフ・フェア MINATO2025に、生物多様性みなとネットワークのブースを出展しました。港区の生きものについての展示、港区生きものクイズ、自然観察ツアーを実施するとともに、その他区主催のプログラムへの協力を含め4会員に参加をいただきました。



苔ぼっくりをつくろう

(株式会社グリーンバル)



港区生きものクイズ

(テクノプロ・ホールディングス株式会社)



池のいきものをしらべよう

(環境課・アオイ環境・株式会社アカネ・株式会社日比谷アメニス)

◆学校プールのヤゴ救出観察会

5月下旬から6月上旬に、芝小学校、御成門小学校、東町小学校の3校でヤゴ救出観察会を実施し、4会員のべ13名の参加をいただきました。会員は児童の安全管理やヤゴの仕分けを行い、救出したヤゴの数は全部で425匹でした。6割の児童がヤゴに直接接触ことができ、半数の児童がヤゴを持ち帰り飼育しました。児童からは「最初は怖かったけど、どんどん慣れてきた」「いっぱいヤゴを守れてほっとした」などの意見が上がり、子どもたちの心に、生きものとのふれあいによる環境や生命に関する気づきが生まれました。

救出したヤゴの数



救出観察会の様子

	ヤンマ型	アカトンボ型	シオカラトンボ型	イトトンボ型
東町小 (5/8(木))	41	103	0	22
芝小 (5/22(木))	191	38	9	2
御成門小 (5/23(金))	18	0	1	0
合計	250	141	10	24

◆生物多様性みなとフォーラム（パネル展・観察会）

1月下旬から2月上旬にかけて、生物多様性みなとネットワーク会員などの生物多様性に関する活動を、広く区民等へ知らせ、生物多様性についての周知・啓発や、生物多様性に関わる新たな活動の創出と連携の促進につなげることを目的に、それぞれの活動を紹介するパネル展示を行いました。また、展示期間に合わせて、会員の協力を得て観察会（運河でバードウォッチング、子ども樹木博士）を開催し、区民等の生物多様性への理解を深めました。

生物多様性みなとフォーラム		開催日時	実施場所
みなと生物多様性パネル展 (来場者推計 439人)		令和8年1月20日(火)~28日(水)	区役所本庁舎
		令和8年1月29日(木)~2月9日(月)	みなとパーク芝浦
観察会	「運河でバードウォッチング」 区民17名(大人:10名、子ども:7名)	令和8年1月31日(土) 午後1時~午後2時	新芝運河沿緑地 (芝浦一丁目)
	「子ども樹木博士」 区民5組12名(大人:5名、子ども:7名)	令和8年1月24日(土) 午後1時~午後2時	有栖川宮記念公園 (南麻布 5-7-29)

※観察会の様子は別配布の資料（ニュースレター）をご覧ください

パネル展（みなとパーク芝浦）



パネル展（本庁舎）



◆会員向け見学会

令和7年度は会員向け見学会の実施はありませんでした。

ネットワーク会員の皆さんの活動内容を周知・啓発すると共に、会員相互の情報共有を目的として、実際の生物多様性に関わる活動の場＝フィールドを、会員や区民の皆さんに見学・体験していただく企画として、生物多様性みなとネットワーク会員の見学を受け入れていただける施設を探しています。ご協力いただける団体様は事務局までお声かけください。

過去の見学会：仙石森タワー(森ビル株式会社)、都立芝公園「アサギマダラ」誘致植栽地の植え付け作業(日本電気株式会社)、ヒルズいきもの Days(森ビル株式会社)、竹芝新八景ツアー(東京ポートシティ竹芝)、竹芝干潟見学会(竹芝タウンデザイン)、みつばち教室×養蜂見学(TBS 赤坂みつばちプロジェクト)

(本文中に記載の団体名については、敬称を略しております。)